

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月8日

上場取引所 大

上場会社名 クリエイト株式会社

コード番号 3024 URL <http://www.cr-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福井 道夫

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理本部長 (氏名) 福井 珠樹

TEL 06-6538-2333

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,535	9.9	△113	—	△105	—	△91	—
23年3月期第1四半期	5,038	△6.6	△154	—	△166	—	△128	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △88百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △143百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△23.52	—
23年3月期第1四半期	△33.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	12,645	3,194	25.1
23年3月期	12,495	3,301	26.3

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 3,169百万円 23年3月期 3,281百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,091	10.9	56	—	79	—	25	—	6.46
通期	25,087	7.5	291	—	340	623.5	174	—	44.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	3,969,000 株	23年3月期	3,969,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	74,332 株	23年3月期	74,332 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	3,894,668 株	23年3月期1Q	3,894,668 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月に発生した「東日本大震災」による被害と、同時に発生した福島原発事故などの影響により、経済活動の一時的な停滞を余儀なくされました。その後、サプライチェーンの復旧に伴い復興需要による景気回復が見込まれる一方で、電力供給の制約や円高の進行といった懸念材料も抱えております。

管工機材業界におきましても、前年度後半から住宅着工・設備投資が回復局面にありましたが、震災によりメーカーの生産拠点が被害を受け、商品の供給不足となりました。また、被災地への供給を優先した結果、他の地区でさらに商品が不足する状況となりました。

このような状況の下、全国の販売ネットワークを活かし、営業所併設のヤードを活用した十分な商品在庫とタイムリーな商品供給に努めました。

以上の結果、連結売上高は5,535百万円（前年同期比9.9%増加）、利益率は前年を上回り売上総利益は952百万円（前年同期比11.3%増加）となりました。

販売費及び一般管理費は55百万円の増加となり、営業損失は113百万円（前年同期は154百万円の損失）となりました。また、当期の営業外損益が7百万円の収益となったことにより、経常損失は105百万円（前年同期は166百万円の損失）となりました。以上の結果、四半期純損失は91百万円（前年同期は128百万円の損失）となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりです。

[管工機材]

当セグメントにおきましては、売上高は5,509百万円（前年同期比9.3%増加）、利益率は前年並みでセグメント損失(営業損失)は122百万円（前年同期は154百万円の損失）となりました。

[その他]

当セグメントは、報告セグメントに含まれない事業セグメントで主に室内装飾の施工であり、売上高は25百万円、セグメント利益(営業利益)は9百万円となりました。

当セグメントは、当第1四半期連結会計期間より上海穴吹装飾工程有限公司の損益計算書を新たに連結したことによる新たなセグメントであります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べて164百万円増加し、流動資産合計で8,859百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が316百万円減少するも、たな卸資産が460百万円増加したこと等によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べて14百万円減少し、固定資産合計で3,786百万円となりました。この主な要因は、固定資産の減価償却による減少等によるものです。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べて454百万円増加し、流動負債合計で7,522百万円となりました。この主な要因は、短期借入金が増加したこと等によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べて197百万円減少し、固定負債合計で1,929百万円となりました。この主な要因は、長期借入金が増加したこと等によるものです。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて107百万円減少し、純資産合計で3,194百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成23年5月12日に公表いたしました業績予想を修正せず据え置いております。

なお、今後、業績予想に大きな変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	998,698	1,063,439
受取手形及び売掛金	5,163,349	4,846,796
商品及び製品	2,015,241	2,369,647
仕掛品	89,623	172,844
原材料及び貯蔵品	201,467	224,613
繰延税金資産	96,500	125,705
未収還付法人税等	27,799	27,755
その他	116,170	70,796
貸倒引当金	△13,150	△41,815
流動資産合計	8,695,701	8,859,784
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	298,048	291,787
機械装置及び運搬具（純額）	14,371	13,368
土地	1,800,689	1,800,689
その他（純額）	43,961	41,850
有形固定資産合計	2,157,071	2,147,696
無形固定資産	58,993	59,348
投資その他の資産		
その他	1,727,584	1,721,132
貸倒引当金	△143,504	△142,123
投資その他の資産合計	1,584,080	1,579,008
固定資産合計	3,800,145	3,786,054
資産合計	12,495,846	12,645,838

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,510,669	5,438,630
短期借入金	—	612,677
1年内返済予定の長期借入金	1,109,916	1,025,188
未払法人税等	84,357	20,997
賞与引当金	138,106	208,156
その他	224,269	216,631
流動負債合計	7,067,319	7,522,280
固定負債		
長期借入金	1,137,993	929,984
退職給付引当金	559,583	568,223
役員退職慰労引当金	13,311	13,774
役員退職慰労未払金	179,000	179,000
その他	236,814	238,273
固定負債合計	2,126,703	1,929,255
負債合計	9,194,022	9,451,536
純資産の部		
株主資本		
資本金	646,494	646,494
資本剰余金	803,217	803,217
利益剰余金	1,850,744	1,739,679
自己株式	△41,843	△41,843
株主資本合計	3,258,612	3,147,547
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,595	21,066
為替換算調整勘定	—	683
その他の包括利益累計額合計	22,595	21,750
少数株主持分	20,616	25,005
純資産合計	3,301,824	3,194,302
負債純資産合計	12,495,846	12,645,838

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	5,038,751	5,535,102
売上原価	4,182,481	4,582,208
売上総利益	856,270	952,894
販売費及び一般管理費	1,011,133	1,066,238
営業損失(△)	△154,863	△113,343
営業外収益		
受取利息	66	60
受取配当金	590	677
負ののれん償却額	4,325	—
不動産賃貸料	17,442	17,108
仕入割引	28,394	36,362
貸倒引当金戻入額	—	268
その他	7,873	7,680
営業外収益合計	58,692	62,157
営業外費用		
支払利息	7,090	6,370
手形売却損	8,225	9,026
不動産賃貸原価	12,865	11,525
売上割引	11,103	13,724
デリバティブ評価損	24,068	3,343
その他	7,272	10,397
営業外費用合計	70,626	54,387
経常損失(△)	△166,797	△105,573
特別利益		
固定資産売却益	—	119
貸倒引当金戻入額	5,656	—
特別利益合計	5,656	119
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5,376	—
投資有価証券売却損	199	—
投資有価証券評価損	—	3,966
特別損失合計	5,575	3,966
税金等調整前四半期純損失(△)	△166,716	△109,420
法人税等	△38,004	△21,533
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△128,711	△87,886
少数株主利益	—	3,704
四半期純損失(△)	△128,711	△91,591

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△128,711	△87,886
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,236	△1,528
為替換算調整勘定	—	1,366
その他の包括利益合計	△15,236	△161
四半期包括利益	△143,948	△88,047
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△143,948	△92,436
少数株主に係る四半期包括利益	—	4,388

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。